



〈校訓〉
あかるく
かしこく
たくましく

学校便り 7月号

平出水っ子

児童数：25名
P戸数：18戸
伊佐市大口平出水901番地
電話：0995-22-1045
FAX：0995-22-1047



平出水校区
イメージキャラクター
「とがめん」



ブログ
「もみの木」
QRコード

笑顔で登校 笑顔で下校できる学校

発行責任者 校長 原口 隆司

学びが未来をつくる ～学びとの出会い、夢との出会い～

校長 原口 隆司

【なぜ学ぶのか】

先日、ある新聞記事が目にとまりました。現在六十代後半の方が、少年時代に出会った一編の長編詩に励まされ、その作品を何度も読み返しながら人生を歩んできたという内容でした。その詩との出会いが人生の支えとなり、将来の夢を決意するきっかけにもなったそうです。そして、この春、国家試験に合格し、日本語教師として新たな人生のスタートを切ったと紹介されていました。

この記事を読みながら、私が教師になって間もない頃のことを思い出しました。あるとき、子どもたちから「どうして勉強をしないといけないのですか」と聞かれたことがありました。そのとき私は、「将来、やりたいことが見つかったとき、その夢に向かって努力できるように勉強するんだよ。そのために、今はいろいろなことを学んでいるんだよ」と答えました。

様々な教育改革が進められている現在ですが、「なぜ学ぶのか」という問いへの答えは、今も昔も変わらないように思います。誰もが夢や目標をもち、それを実現したいと願っています。

学校で学ぶ国語や算数、理科、社会、外国語などは、そのための力になります。また、本との出会いや人との出会い、一つの言葉との出会い等が、自分を支えてくれることもあります。今回の記事の方にとっての長編詩がそうであったように、子どもたちが今学んでいることや出会っていることも、いつか将来の自分を支える大切な力になるかもしれません。

だからこそ、目の前の学習を大切にしながら、自分から進んで学ぶことを続けてほしいと思います。そして、「学ぶことができる今」を大切にしてほしいと思います。これからも子どもたちには、学びが未来につながっていることを話していきたいと思います。

【実りある夏休みに】

さて、保護者や地域の皆様のご支援とご協力のおかげで、一学期を無事に終えることができます。心より感謝申し上げます。

一学期を振り返ると、子どもたちは日々の学習はもちろん、田植え交流会や宿泊学習、各種行事など、様々な体験活動に意欲的に取り組みました。友達と協力したり、地域の方々とふれあったりする中で、多くのことを学び、一人一人が成長する姿を見ることができました。



いよいよ今年は少し長い45日間の夏休みが始まります。夏休みは、学校ではできないことに挑戦できる貴重な期間です。読書に親しんだり、自由研究に取り組んだり、地域行事に参加したり、自然の中で思い切り遊んだり、夏ならではの体験をたくさんしてほしいと思います。また、家族との時間を大切にしながら、お手伝いにも進んで取り組み、家庭の一員としての役割も果たしてほしいと思います。

一方で、夏休みは水の事故や交通事故、熱中症などへの注意も必要です。「夏休みの生活のしおり」を親子で確認し、「自分の命は自分で守る」という意識をもって、安全で規則正しい生活を送ってほしいと思います。また、スマートフォンやゲームなどの情報機器についても、ご家庭でルールを確認しながら適切に利用してほしいと思います。

そして8月は、平和について考える大切な月でもあります。今年は終戦から81年を迎えます。戦争を直接体験した方々が少なくなる中、その記憶や教訓を次の世代につないでいくことが大切です。広島・長崎の原爆の日や終戦の日を機会に、命の大切さや平和の尊さについて、ご家庭でも話し合っていただければと思います。

健康と安全に気を付けながら、充実した夏休みを過ごし、8月21日の出校日、そして9月1日の始業式に、子どもたちの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。



田植え交流会 ～地域の産業を体験する素晴らしい機会!! 地域の方々と交流を通して～

6月26日(金),子どもたち,保護者,地域の方々約70人ほどが参加して,田植え交流会が行われました。はじめに,コミュニティ協議会の皆様から,苗の持ち方や植え方について丁寧に説明を受けました。その後,いよいよ田んぼへ。足を取られる泥の感触に思わず歓声が上がりました。子供たちは笑顔いっぱい田植えをスタートしました。泥の中に足を踏み入れるということで,最初は,「うわあ。」「きゃー。」という声が上がりましたが,慣れてくると笑顔が増え,友達と会話を交わしながら楽しく苗植えをする姿が見られました。前日まで,当日朝早くから準備や段取りをしてくださった地域の皆様,本当にありがとうございました。



水泳学習参観 ～練習を積み重ねることの大切さ～

7月1日(水),全校児童がプールに集い,水泳学習参観を行いました。6月下旬から水泳学習に取り組み始めた子どもたち。授業の中で上手に浮けるようになったり,1mでも長い距離を泳げるようになっていく姿を保護者の方々の前で披露できました。小さな練習の積み重ねが大切であると実感できた時間になりました。



家庭教育学級 ～親業講座～

～子どもが幸せになるために親ができることについて学ぶ機会～

水泳学習参観前に行われた家庭教育学級では,講師に市教委の家庭教育専門指導員である内倉昭夫先生をお招きし,「この夏,伸ばしたい力,経験させたいこと」をテーマに意見を出し合いました。「夏休みの良さ」や「子どもにとって経験することの大切さ」を話題にしてくださり,勉強になりました。内倉先生,本当にありがとうございました。



選書会

～読書好きの子どもを増やすために～

6月29日(月),自分たちで読んでみたい本を選んで購入できる選書会を行いました。地域の書店から届いた新しい本がずらりと並んだ会場は,まるで小さな本屋さんのようで,子どもたちの目は期待で輝いていました。「これ読んでみたい!」「このシリーズおもしろそう!」と,友達と楽しそうに話しながらページをめくる姿や,静かに一冊の本に没頭する姿が見られました。学校司書の職員も今以上に読書好きの子どもを増やす工夫を行っています。読書は心の宝物を増やします。どんどん幅広いジャンルの本に親しんでほしいです。



学校運営協議委員と学校職員で語る会

～地域の力を学校へ・学校から地域へ元気を～

6月11日(木),学校運営協議委員の方々と本校職員で,子どもたちの様子や学校の現状について語る会を行いました。学校をよりよくしていきたい,平出水小のよさをもっとアピールしていきたいという話題で盛り上がりしました。本校は,特に地域コミュニティの協力があって,教育活動の充実を図ることができています。活発な意見交換が行われ,有意義な時間になったことを感謝いたします。委員の皆様,授業参観から語る会までの御参加ありがとうございました。



〈7月中旬～9月中旬の主な行事〉

- 7月15日(水) 学校運営協議会
- 17日(金) 終業式・夏祭り神輿づくり(子ども会主催)
- 26日(日) 市ドラゴンボートレース大会
- 8月13日(木) 校区夏祭り
学校閉庁日(14日まで)
- 21日(金) 出校日
- 27日(木) PTA空き缶整理・役員会

夏休みの出校日は21日(金)しかありません。通常通り登校させてください。

- 9月1日(火) 2学期始業式
いじめ問題を考える月間
- 9日(水) いじめ問題を考える集会
- 15日(火) 運動会全体練習開始
- 18日(金) 授業参観(スマホ教室)
学級PTA PTA全体会
夏の奉仕作業(17:00～1時間程度)

校区合同運動会は10月4日(日)午前開催予定です。